

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本精鉱

コード番号 5729

URL <http://www.nihonseiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福井 秀明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長兼企画管理部長

(氏名) 渡邊 繁樹

TEL 03-3235-0021

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	3,085	△36.4	△74	—	△61	—	△386	—
21年3月期第2四半期	4,853	—	286	—	285	—	48	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△30.68	—
21年3月期第2四半期	3.75	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	7,579	2,685	35.4	213.16
21年3月期	7,123	3,098	43.5	245.79

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,685百万円 21年3月期 3,098百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期末の配当予想額は未定であります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	△7.9	115	—	125	—	△230	—	△18.25

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第2四半期 | 13,029,500株 | 21年3月期      | 13,029,500株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 429,186株    | 21年3月期      | 424,212株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 12,602,287株 | 21年3月期第2四半期 | 12,973,494株 |

**※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**

- 平成21年5月15日に公表いたしました連結業績予想のうち、通期について本資料において修正しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等について、及び上記1に係る業績予想の具体的修正内容は、4ページ【定性的情報・財務諸表】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な景気対策が一定の効果をもたらし、輸出と生産の増加が景気の回復を牽引し、最悪期から脱出するに至りました。しかしながら、雇用・所得環境の悪化、設備投資の減少など不安要因が現存し、景気の先行きには未だ不透明感が残る状況にあります。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、家電、電子部品、自動車業界において一連の消費刺激策の効果が現れ、金属粉末事業、アンチモン事業ともに販売数量は当初予想より上回る結果となりましたが、前年同期との比較ではアンチモン事業においては23%減少、金属粉末事業においては24%減少という状況でありました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比1,767百万円減少(36.4%減少)の3,085百万円、営業利益は360百万円減少の74百万円の営業損失、経常利益は346百万円減少の61百万円の経常損失、四半期純利益は繰延税金資産の取り崩しにより法人税等調整額が増加したため435百万円減少の386百万円の純損失となりました。

事業セグメントごとの業況は次のとおりです。

## [アンチモン事業]

同事業の販売数量は2008年度第4四半期を底に、当第2四半期連結累計期間では前年同期比77%まで回復してまいりました。

一方、原料のアンチモン地金の国際相場は第1四半期の平均がトン当たり4,519ドルであったのに対して、第2四半期より上昇に転じ9月には5,900ドル台まで上昇し、第2四半期平均は5,664ドルという状況でありました。この相場の上昇は第3四半期以降の製品価格に適用されることになるため、販売価格の是正が後追いとなります。

その結果、第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期と比べ販売数量減、販売価格低下により1,046百万円減少(38.7%減少)の1,661百万円、営業利益は販管費の削減に努めたものの生産量の減少に伴う加工費のアップが避けられず、前年同期比329百万円減少の241百万円の営業損失となりました。

## [金属粉末事業]

同事業の販売動向におきましても、2008年秋より関連業界の在庫調整・生産調整により急激な販売の落ち込みに見舞われましたが、日本をはじめ世界各国の景気刺激策に支えられ、当会計期間第1四半期より電子部品材料向け微粉末金属粉の需要が持ち直してまいりました。また、精密モーター軸受用を主用途とする粉末冶金向け金属粉も第2四半期より持ち直しつつあり、同事業の当第2四半期連結累計期間の総販売数量は前年同期比76%の水準であるものの、当初予想を上回るペースで推移いたしました。

その結果、第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期と比べ、販売数量減並びに製品販売価格の基準となる国内銅建値の下落により725百万円減少(33.6%減少)の1,435百万円、営業利益は固定費および電力費を主とする変動費の削減に努めたものの、売上高の減少が響き、前年同期比31百万円減少(16.0%減少)の164百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、たな卸資産の減少がありましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加があったため、前連結会計年度末比456百万円増加の7,579百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加、社債の発行等により、前連結会計年度末比869百万円増加の4,894百万円となりました。

純資産につきましては四半期純損失等により、前連結会計年度末比412百万円減少の2,685百万円となり、自己資本比率は35.4%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は2,814百万円となり、前連結会計年度末と比較して742百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は775百万円の収入(前年同期は336百万円の支出)となりました。主なプラス要因は、たな卸資産の減少額498百万円、仕入債務の増加額705百万円等であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加額576百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は106百万円の支出(前年同期比84.7%減)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出106百万円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は73百万円の収入(前年同期比90.2%減)となりました。プラス要因は、社債の発行による収入195百万円及び長期借入による収入100百万円であり、主なマイナス要因は、短期借入金の純減少額50百万円、長期借入金の返済による支出146百万円等であります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境については、アンチモン事業、金属粉末事業共に、上半期に引続き、家電、電子部品、自動車業界において一連の消費刺激策の効果が見られ、通期の販売数量は前年度より若干増加となる見通しです。

製品販売価格の基準となるアンチモン地金の平均価格、並びに、銅建値の平均相場は前年度より下回る見通しとなっており、販売価格も夫々前年度より低下する見通しです。

前年度決算において大きな影響があった、たな卸資産の低価法の影響は、来年3月末においてはほぼ発生しない見通しです。

この様な見通しの下、売上高は前期比563百万円減収（7.9%減収）の6,600百万円、営業利益は628百万円増益の115百万円、経常利益は644百万円増益の125百万円と予想しています。当期純利益は、第2四半期末における、繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額の増加もあり、前期に対する改善幅が213百万円にとどまり、230百万円の純損失と予想しています。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,814,126	2,071,276
受取手形及び売掛金	1,264,997	688,298
有価証券	1,000	1,000
商品及び製品	542,614	933,048
仕掛品	106,799	63,144
原材料及び貯蔵品	491,433	643,349
その他	151,329	200,834
貸倒引当金	△3,963	△2,256
流動資産合計	5,368,336	4,598,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	684,684	665,429
機械装置及び運搬具(純額)	444,826	453,199
土地	812,378	812,378
その他(純額)	74,532	102,544
有形固定資産合計	2,016,422	2,033,551
無形固定資産	22,251	23,153
投資その他の資産	169,101	467,775
固定資産合計	2,207,775	2,524,480
繰延資産	3,751	—
資産合計	7,579,863	7,123,175
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	839,832	134,274
短期借入金	1,790,900	1,882,300
未払法人税等	7,694	4,986
賞与引当金	72,839	65,969
その他	205,218	139,458
流動負債合計	2,916,483	2,226,987
固定負債		
社債	200,000	—
長期借入金	1,177,100	1,181,700
退職給付引当金	347,293	347,713
その他の引当金	18,762	30,017
負ののれん	111,451	127,261
その他	122,950	111,198
固定負債合計	1,977,557	1,797,890
負債合計	4,894,041	4,024,878

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018,126	1,018,126
資本剰余金	564,725	564,725
利益剰余金	1,204,942	1,616,733
自己株式	△79,100	△78,296
株主資本合計	2,708,693	3,121,288
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△22,871	△22,991
純資産合計	2,685,821	3,098,297
負債純資産合計	7,579,863	7,123,175

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	4,853,420	3,085,569
売上原価	4,180,974	2,825,872
売上総利益	672,446	259,696
販売費及び一般管理費	385,650	333,844
営業利益又は営業損失(△)	286,795	△74,147
営業外収益		
受取配当金	1,853	508
負ののれん償却額	16,354	15,809
助成金収入	—	21,896
その他	3,285	4,272
営業外収益合計	21,493	42,486
営業外費用		
支払利息	17,076	25,900
その他	5,668	3,444
営業外費用合計	22,745	29,344
経常利益又は経常損失(△)	285,542	△61,006
特別利益		
貸倒引当金戻入額	101	—
特別利益合計	101	—
特別損失		
固定資産除却損	5,844	3,190
たな卸資産評価損	12,790	—
投資有価証券評価損	180,000	—
特別損失合計	198,634	3,190
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87,009	△64,197
法人税、住民税及び事業税	78,237	2,697
法人税等調整額	△43,796	319,686
法人税等合計	34,440	322,383
少数株主利益	3,883	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	48,685	△386,580

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	2,461,667	1,724,322
売上原価	2,125,692	1,533,297
売上総利益	335,975	191,024
販売費及び一般管理費	196,254	172,128
営業利益	139,721	18,896
営業外収益		
負ののれん償却額	8,673	7,904
助成金収入	—	10,974
その他	1,188	3,026
営業外収益合計	9,862	21,905
営業外費用		
支払利息	9,023	14,079
その他	4,883	1,867
営業外費用合計	13,907	15,946
経常利益	135,675	24,854
特別利益		
貸倒引当金戻入額	223	—
特別利益合計	223	—
特別損失		
固定資産除却損	2,255	2,628
投資有価証券評価損	180,000	—
特別損失合計	182,255	2,628
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△46,356	22,226
法人税、住民税及び事業税	17,568	1,348
法人税等調整額	△41,724	359,214
法人税等合計	△24,155	360,563
四半期純損失(△)	△22,200	△338,337



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87,009	△64,197
減価償却費	136,111	126,082
負ののれん償却額	△16,354	△15,809
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△101	1,706
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,458	6,870
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,500	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,743	△420
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△39,395	△11,255
受取利息及び受取配当金	△2,114	△723
支払利息	17,076	25,900
為替差損益(△は益)	39	92
有形固定資産除却損	5,844	3,190
投資有価証券評価損益(△は益)	180,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	10,799	△576,698
たな卸資産の増減額(△は増加)	△511,373	498,695
仕入債務の増減額(△は減少)	△36,571	705,557
その他	4,336	5,353
小計	△170,908	704,346
利息及び配当金の受取額	2,114	723
利息の支払額	△14,576	△17,486
法人税等の支払額	△153,127	△2,770
法人税等の還付額	—	90,899
営業活動によるキャッシュ・フロー	△336,497	775,712
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,000
有価証券の償還による収入	1,000	1,000
有形固定資産の取得による支出	△109,562	△106,542
有形固定資産の除却による支出	△9,135	—
無形固定資産の取得による支出	△3,574	△58
子会社株式の取得による支出	△575,700	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△697,971	△106,600
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	380,000	△50,000
長期借入れによる収入	460,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△21,250	△146,000
社債の発行による収入	—	195,845
自己株式の取得による支出	△3,340	△804
配当金の支払額	△38,927	△25,210
少数株主への配当金の支払額	△22,725	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	753,756	73,830
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39	△92
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△280,751	742,849
現金及び現金同等物の期首残高	1,045,404	2,071,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	764,652	2,814,126

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

	アンチモン事業 (千円)	金属粉末事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,339,146	1,122,521	2,461,667	—	2,461,667
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6,954	6,954	△6,954	—
計	1,339,146	1,129,475	2,468,621	△6,954	2,461,667
営業利益	16,565	122,044	138,610	1,110	139,721

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

	アンチモン事業 (千円)	金属粉末事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	929,187	795,134	1,724,322	—	1,724,322
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,950	5,950	△5,950	—
計	929,187	801,085	1,730,273	△5,950	1,724,322
営業利益又は営業損失(△)	△57,068	74,859	17,791	1,105	18,896

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	アンチモン事業 (千円)	金属粉末事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,708,130	2,145,290	4,853,420	—	4,853,420
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	15,389	15,389	△15,389	—
計	2,708,130	2,160,680	4,868,810	△15,389	4,853,420
営業利益	88,561	195,925	284,487	2,307	286,795

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	アンチモン事業 (千円)	金属粉末事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,661,344	1,424,224	3,085,569	—	3,085,569
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11,297	11,297	△11,297	—
計	1,661,344	1,435,522	3,096,867	△11,297	3,085,569
営業利益又は営業損失(△)	△241,105	164,542	△76,563	2,415	△74,147

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日～9月30日）及び当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～9月30日）並びに前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～9月30日）

当社グループは、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため該当事項はありません。

## 〔海外売上高〕

前第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

当社グループの海外売上高は、連結売上高に占める割合が10%未満でありますので、記載を省略しております。

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	183,256	18,811	202,068
II 連結売上高（千円）			1,724,322
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	10.63	1.09	11.72

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

当社グループの海外売上高は、連結売上高に占める割合が10%未満でありますので、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	435,681	26,696	462,378
II 連結売上高（千円）			3,085,569
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	14.12	0.87	14.99

## （6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

該当事項はありません。